

河内地区
まちづくり
情報紙

かわち

第70号

編集/発行
河内地区まちづくり協議会
〒329-1105
宇都宮市中岡本町3221-4
028-671-3202



「新一年生だけの入学式」

忘れられない
春になる



「屋外で行われた入学式」



まちづくり協議会から

発信



自然と人を大切に絆で結ぶ楽しい”かわち” その5

サギソウ展示と朝市

【開催予定】
 展示 7月27日(月)~8月1日(土)
 朝市 8月1日 7:00~
 河内のシンボルフラワーを楽しく知ろう。

地域ビジョン令和元年度実績から2年度計画へ

かわちハートフル体育祭

【開催予定】
 10月11日(日)
 地域結束で自治会対抗です。

桜つつみの花見会 中止!

いきいき河内発見講座

【開催予定】
 7月下旬 8月8日(土) 9月22日(火)

河内の産業を学ぼう。

さぎそう河内号

河内を結ぶ公共交通を楽しく利用しよう。

かわちふるさとまつり

【開催予定】
 11月1日(日)
 まち協・商工会・JA・福祉協議会総力で催すまつりを楽しく体験しよう。

河内地区まちづくり協議会の全体会議を2月14日河内地区市民センターで開催し、令和2年度実行計画を決定しました。(河内地区まちづくり協議会事務局)

さぎそう河内号を利用するには、すべての人が、毎年度利用登録を新たに登録していただくこととなります

令和2年度利用登録をしましたか!
 (令和2年4月1日~令和3年3月31日)

詳しくは1月号折り込みパンフレット「さぎそう河内号のご案内」(全世帯配布)をご覧ください。

お問合せ:河内地区地域内交通運営協議会
 地域団体室携帯 090-3229-3202(河内地区市民センター内)

自治会に加入しましょう!

“いつもあなたのそばに自治会があります”
 河内地区連合自治会

今冬、最高の寒波がやってきた2月上旬、「奈坪二区自治会(2月4日実施)」と「奈坪三区自治会(2月8日実施)」において、さらに3月は「岡本駅前二区自治会(3月25日実施)」で、自治会長と連合自治会が共同して、のぼり旗を手に「自治会加入促進キャンペーン」を展開しました。

近年、少子高齢化や生活形態の変化により地域コミュニティがますます希薄化しているため、自治会への加入率は低下傾向にあります。このような中で、自治会の伝統である助け合い・助けられ合いの精神を基に、住みよい地域づくりを進める自治会活動を啓蒙し、自治会加入を促す連合自治会独自のチラシ(自治会に加入しましょう!)に「自治会加入のお願い」を併せて、未加入者が多い集合住宅にポスティングしました。

今回の自治会加入促進活動は戸別訪問でなく、自治会の必要性を理解していただくことを主眼としたポスティングでした。

人口減少、超高齢化などにより自治会運営がますます厳しい状況にあることから、今後、自治会加入促進委員会(令和元年6月設置)が中心となって、自治会と共に実効ある加入促進活動に取り組み、住民が住んでいて良かったと思う地域づくりを進めるために、皆様のご協力をお願い致します。

いきいき河内発見講座受講生募集



～「いきいき河内発見講座」は、河内の資源を学び、地域の良さを発見する講座です～

河内地区は、昭和36年から工業団地が整備され、現在、多くの事業所が立地され、国内外へ製品を供給する地区となっています。

また、令和2年4月からは、最先端のごみ処理施設である「クリーンセンター下田原」の稼働も始まり、宇都宮市の環境・リサイクル分野を支える地区にもなっています。

今回、このような産業の現場に直接足を運び、「河内の産業」を学び・体感する『いきいき河内発見講座』を開講します。

内容及び日程等

| 開催日 | 内容 | 時間・申込・対象等 |
|--|---|--|
| 7月下旬予定※ (※4月下旬に日程決定) 自治会回覧でお知らせします | オリエンテーション 河内の産業について 河内にできた最先端のごみ処理施設を見学しよう ・クリーンセンター下田原の見学 | 時間:午前9時30分～11時30分 場所:クリーンセンター下田原ほか 申込:6月23日(火)から直接窓口又は 電話で申込 対象:市内在住の小学4年生以上の方(但し、小学4～6年生は保護者同伴) |
| 8月8日(土) | 河内で1日100万食の納豆を生産している工場を見学しよう ・あづま食品様の栃木工場の見学 | 定員:30名 費用:実費負担あり ご不明な点は、センターへお問い合わせ下さい。 |
| 9月22日(火・祝) | 河内で全国シェア約7割の路線バスを製造している工場を見学しよう ・ジェイバスの宇都宮工場の見学 | 河内生涯学習センター (河内地区市民センター) ☎028-671-3201 |

★講座の日程・内容等は、都合により変更になる場合がございますのでご了承ください。

「会旗」素案への意見募集

平成31年(2019)1月発行「まちづくり情報紙かわち」第65号紙上で「イベント開催の時などに、河内地区のしるしとする旗(会旗)を掲揚して、親しみと愛着や訪問者の認知度向上を図る「会旗」を地域住民の皆様方のアイデアを頂きながら作る」という趣旨で募集致しました。

その応募作品を基本に、まちづくり協議会企画広報部で素案を作成いたしました。つきましては、次の通りご意見(提言・感想など)を募集いたします。

- ★ 募集期限 令和2年7月31日
- ★ 応募書類 様式は任意です。
- ★ 記載事項 氏名・住所・連絡先(電話番号等)・ご意見(提言・感想等)
- ★ 応募方法 書面によりまち協に直接または送付・FAX・Eメールで提出
- ★ 提出先 河内地区まちづくり協議会
〒329-1105 宇都宮市中岡本町3221-4
FAX 028-671-3220 河内地区市民センター
- ★ 問合せ 河内地区市民センター内地域団体室
TEL 090-3229-3202



図案説明

背景色(黄緑)は河内の自然豊かな芽吹きを表し、旧河内町の「町章(丸は平和を、矢印は躍進を表した「河内」を図案化)」を中心に、河内地区のシンボルフラワー「サギソウの妖精」サキちゃん・ソウくんが抱き育む姿を図案化しました。

宇都宮市河内地区民生委員児童委員協議会名簿

宇都宮市河内地区民生委員児童委員協議会名簿

令和元年12月 1日

| No. | 氏名 | 担当地域 | No. | 氏名 | 担当地域 | No. | 氏名 | 担当地域 |
|-----|-------|----------|-----|-------|--------------|-----|-------|-------------|
| 1 | 岡本 定明 | 東下ヶ橋 | 21 | 永見 京子 | 田中・釜根 | 41 | 中山 智子 | 東組 |
| 2 | 加藤智恵子 | 西下ヶ橋・長峰 | 22 | 鈴木 正恵 | 岡本駅前一区 | 42 | 雨田 栄子 | 西組・自由ヶ丘 |
| 3 | 杉井 幸子 | 白沢甲部 | 23 | 釜井 光江 | 岡本駅前一区 | 43 | 篠崎仁一郎 | 宝井上・東野 |
| 4 | 小坂橋弘子 | 白沢河原 | 24 | 黒崎 達雄 | 岡本駅前二区・宇都宮病院 | 44 | 大森 玲子 | 宝井下・大塚 |
| 5 | 古橋 昌子 | 白沢南 | 25 | 青柳 敏枝 | 岡本駅前二区 | 45 | 高杉サヨ子 | 宝井団地・宝井西 |
| 6 | 伊東美恵子 | 稚ヶ坂第一 | 26 | 神地 隆夫 | 岡本駅前二区 | 46 | 清水 暁子 | 宝井団地 |
| 7 | 高橋 雪子 | 稚ヶ坂第一 | 27 | 菊地 誠治 | 岡本駅前三区 | 47 | 湯澤 利子 | 上組 |
| 8 | 渡邊久美子 | 稚ヶ坂第二 | 28 | 岡本 展子 | 岡本駅前三区 | 48 | 齋藤 伸司 | 下組 |
| 9 | 小森 房子 | 和久・根古屋 | 29 | 岩寄 悦男 | 奈坪一区 | 49 | 松本 一男 | 天王原 |
| 10 | 蒲井 秋乃 | 台岡本一区 | 30 | 秋場美智子 | 奈坪一区 | 50 | 飯干 伸子 | 太陽が丘 |
| 11 | 近江 吉夫 | 台岡本二区 | 31 | 徳原 順子 | 奈坪二区 | 51 | 加藤 節子 | 立伏・叶谷 |
| 12 | 近江 祝子 | 台岡本三区 | 32 | 高橋 弘 | 奈坪三区 | 52 | 笹竹佐智子 | グリーンタウン |
| 13 | 菊地 和雄 | 奈坪ニュータウン | 33 | 大谷恵美子 | 奈坪三区 | 53 | 古田 道子 | グリーンタウン |
| 14 | 服部 淳子 | 岡本台ハイツ | 34 | 原 啓 | 奈坪台 | 54 | 千代 洋子 | グリーンタウン |
| 15 | 後藤トミ子 | 岡本台ハイツ | 35 | 菊地久美子 | 奈坪台 | 55 | 高山 良子 | グリーンタウン |
| 16 | 川島 秀夫 | 東岡本 | 36 | 村田 恵子 | 釜井台一区 | 56 | 堀 優子 | グリーンタウン |
| 17 | 横山 高子 | 申内 | 37 | 時 喜久江 | 釜井台二区 | | | (主任児童委員) |
| 18 | 玉生 正行 | 申内 | 38 | 柿沼 春枝 | 釜井台三区 | 57 | 谷内 直子 | 全地域(古里中学校区) |
| 19 | 藍原 安吉 | 申内 | 39 | 吉田恵美子 | 逆面 | 58 | 加藤かづ江 | 全地域(河内中学校区) |
| 20 | 松田 章 | 北組・北組南部 | 40 | 相澤 茂夫 | 古田・相野沢 | 59 | 和田奈緒美 | 全地域(田原中学校区) |



地域トピックス



卒業おめでとう!



古里中学校



田原中学校



河内中学校

コロナに負けず

パンジーで祝福

新型コロナウイルスの影響で小中学校の卒業式は縮小され、来賓なし、卒業生と保護者および教職員のみで行われました。まちづくり協議会文教部会では、地区内6小学校の卒業式にパンジーを贈りました。パンジーはグーフオかわちさんが種から育てたものです。卒業式に参加出来なくても、子ども達を見守る地域の気持が届けばと思います。



お詫びと訂正～69号のトピックスコーナー (P.5)
 クリスマスコンサートの記事の中の「古里中学校吹奏楽部」に誤りがございました。
 正しくは「河内中学校吹奏楽部」です。
 お詫び申し上げます。

楽しいひと時を堪能したコンサート

「さぎそう河内号 70,000 人乗車記念コンサート」(河内地区地域内交通運営協議会主催)が1月18日、さぎそう河内号運営益金を活用して、河内地区市民センターで開催されました。

コンサートには、事前に入場券を取得した方々など約250名が来場、「アンサンブルジュウィール(楽しい)」(栃木県交響曲団で活躍されている有志26名の集まり)



が奏でる、弦楽セレナード～第3楽章(チャイコフスキー)などクラシックから海の見える街(魔女の宅急便)など映画主題歌まで聞き覚えのある幅広い選曲の演奏を堪能しました。



また、演奏の合間には「ふるさと・花は咲く」を参加者全員で合唱する時間もあり、楽しいひと時を過ごすことができました。

コンサート最後には、演奏者に感謝を込めて、田原小学校放課後子ども教室吹奏楽部6年田中妙桜吏(みより)さん・4年田中優芽希(ゆめめ)さん姉妹が花束の贈呈をして終演しました。

サークル紹介 手話サークル・コスモ

設立して今年4月で26年になります。現在は河内地区生涯学習センターで、毎週火曜日の夜7時から学習会を開いています。小学生から90歳を越えたベテランまで、和気あいあい楽しく学んでいます。

毎年11月には、かわちふるさとまつりの開会式の手話通訳や、福祉まつりでは来場者に手話の体験・紹介を行っています。地区内外の聴覚障がい者との交流会や旅行など、会員の提案で実施しています。

手話を体験したい方、以前やっていたけどまた始めたいと思っている方、是非この機会に見学や参加をしてみませんか。お待ちしております。



新型コロナウイルス対策

行事自粛も変革のチャンスに!

新型コロナウイルス対策で休校や卒業式の縮小に続き、行事の中止が相次ぎました。かわち第69号でお知らせしたリサイクル工場見学会や桜つつみのお花見会も中止となりました。各種団体の活動の節目となる総会も例年通りにはいかず、自治会総会も次々と中止になり役員さんは大わらわ! いろいろ大変ですがこの機会を前向きに捉え、必要なことは何なのか? やりたいことは何なのか? そのために私達が今できることは何なのか? 地域の皆様と知恵を出し合いこの難局を乗り越えましょう!

がんばろう!



市民センター大ホールがいっぱい! 防災講演会

河内地区防災会と婦人防火クラブ共催の「防災講演会」が2月2日(日)地区市民センターで開催されました。

この講演会は、『大丈夫ですか?あなたの防災』をテーマに、昨年度の台風災害を契機に地域や家庭での防災についての理解と意識を高めることを目的に開催したものです。

講師に環境・防災コンサルタント、防災アドバイザーとして全国で活躍されている秦好子先生をお迎えし、被災地における現場での体験などを通じた講話をいただきました。

200人を超える多くの参加者は、先生の話から住んでいるまちの防災上の特性を知ることの重要性や防災訓練の必要性など、改めて認識させられました。

(河内地区婦人防火クラブ 鈴木会長)



「・・・行政は万能ではありません。皆さんの命を行政に委ねないでください。避難するかしないか最後は「あなた」の判断です。

お知らせコーナー

河内の花サギソウの展示と朝市

絶滅危惧種に指定されている「サギソウ」を河内地区の花として保全・継承している宇都宮サギソウ愛好会が、まちづくり協議会の協力を得て、広く住民の皆さんに知っていただくため、7月27日～8月1日まで河内地区市民センター前で展示いたします。

また、今年も展示期間中サギソウを兼題にした「絵手紙・俳句・短歌・川柳」の作品を読み書きいただけます。

最終日の1日には、サギソウ朝市を開催しサギソウ鉢植や地元新鮮野菜の販売をいたします。また、まち協が考案した「さぎ草汁」やかき氷などのおもてなしコーナーで楽しい一時をお過ごしください。



スポーツかわちは、『ship』 地域のためのスポーツクラブとして

- 1つ、スポーツに親しみ、健康づくりをすすめましょう。
- 1つ、スポーツ文化の輪を広げ、楽しく活動しましょう。
- 1つ、私たちの手で運営し世代をこえて絆を深めましょう。

この3つを“憲章”に掲げ、平成15年12月20日当時の河内町に誕生しました。

種目：【一般】バドミントン、インディカ、サッカー、卓球、健康マージャン、太極拳、グラウンドゴルフ

【小学生～】ソフトテニス、陸上、バスケットボール、Jrバレーボール、卓球、手話、ソフトボール(中学生女子)

サークル活動だけでなく、市のイベントに参加したり、交流会を開催したり子どもから高齢者まで楽しんでいます。

今年で16年が経ち、現在は、河内地区まちづくり協議会の体育部に所属して河内地区のスポーツの推進の一端を担っています。河内地区市民センター、河内体育館にパンフレットはありますが、詳細は、事務局専用携帯(080-9652-5911 土日休)宮本まで問い合わせ下さい。

花いっぱい運動のお知らせ

青少年育成会では、今年も「河内地区をマリーゴールドの花でいっぱいにしよう」の趣旨のもと、マリーゴールドの種セットを配布します。

希望される各自治会の青少年育成推進委員さんは是非受け取りに来て下さい。

地域環境美化のためにも多くの自治会の参加をお待ちしております。

配布日 5月24日(日)

時間 午前9時～10時(雨天決行)

場所 河内 中央花壇



NPO法人グラウンドワーク西鬼怒からのお知らせ

「田んぼの学校」が開校しました

今年度で17年目になる「田んぼの学校」が、開校しました。今年度の最初の活動となる開校式を5日(日)に予定しましたが、朝の強い通り雨のうえ、新型コロナウイルスによる感染拡大の影響で参加者が少なく、挨拶だけで解散となりました。5月には田植え、6月にはホテルの観察会など1月までの毎月、食と農の体験が続きます。

参加をご希望の方は、グラウンドワーク西鬼怒
(028-673-9766)
までご連絡ください

ドジョウ水路の草刈りを行います

今年も6月28日(日)に西下ヶ橋地内の生態系保全水路(通称・ドジョウ水路)の草刈りを行います。この水路は3面とも土であることから様々な魚や水生昆虫等が豊富に生息しています。その反面、マコモや黄ショウブ等が生え、水の流れを悪くしていますのでこれらを除去する作業です。

作業が出来る服装のうえ、草刈り鎌をご持参ください。作業の後には西下ヶ橋自治会の日だまり会の皆さんによる昼食を用意しています。

参加をご希望の方は、6月23日(火)(厳守)までに
グラウンドワーク西鬼怒
(028-673-9766)まで
ご連絡ください。



河内図書館

“父の日イベント” 「ポーセラーツでマグカップ作り」

日時：5月31日(日)

午前の部：午前10時30分～12時

午後の部：午後2時～3時30分

会場：河内図書館 集会室

内容：ポーセラーツ作成(陶器のマグカップに好きな色や模様の転写紙を貼って作るテーブルウェアです)

講師：加藤和代氏(ポーセラーツ指導) 定員：各回先着15名

費用：500円(材料費として)

*当日徴収です。お釣りの無いようご準備ください。

その他：小さなお子様は保護者の方とご参加ください

申込：5月15日(金) 午前9時30分から希望指定回を

*下記問合先へご来館または電話、FAXにて。



シニアの方

“カフェトークに参加しませんか” エンディングノートって?～終活を考える～

日時：6月12日(金) 午後2時～4時

会場：河内図書館 集会室

講師：今井賢司氏『終活サポートワンモア代表』

(終活カウンセラー・フォトグラファー)

國富真氏

(終活カウンセラー・ファイナンシャルプランナー)

定員：先着20名(対象 一般)

費用：500円(テキスト代・飲食代(お菓子付)として)

*当日徴収です。お釣りの無いようご準備ください。

申込：5月22日(金) 午前9時30分から

*下記問合先へご来館または電話、FAXにて。



◎他予告：7/5(日)バリアフリー上映会開催予定(内容は館内掲示等でお知らせいたします)

問合せ：河内図書館 ☎:028-673-6782 fax:028-673-6783

私の地域自慢

北組南部自治会

岡本小学校南に日枝神社(通称 山王様)があります。四つの自治会で一年ごとに当番が変わり、当番の自治会は年間行事として春秋の例大祭、元旦祭、大祓を自治会全員で行います。自治会にはゴルフコンペクラブがあり、年に数回大会が催されています。



北組南部自治会は、岡本小学校側の四号線を南に向かい五百メートルほど行った所にあります。北組、金根、田中、自治会に挟まれた所であり、田園地帯です。東方に鬼怒の堤防を望み、清流を眺めに来る人や散歩コースとして親しまれています。世帯数は三十七戸あります。少ない世帯数ではありますが、体育祭や自治会対抗競技などには子どもから高齢者まで協力し合い、全員参加の気持ちで盛り上がります。体育祭では優勝、準優勝経験もあり、二年前には敢闘賞もいただきました。体育祭の終了後は公民館で慰労会が行われ幅広い年代のコミュニケーションの場になっています。各地域で消防団員が少なくなっていく中で北組南部消防団は地域のために、防火週間の夜間パトロールや消防設備の点検など頑張っています。消防競技会では県大会に出場したこともあります。また、敬老の日には自治会主催の敬老会を公民館で行います。地域の発展に尽くしてこられた皆様に感謝を込めてカラオケやゲーム、近況報告などで昼食を楽しんでいただきます。一月には新年会を行い自治会員の交流、親睦を深めています。

好きです「鉄道広場」

三和テッキ株式会社宇都宮事業所

当社は、1907年(明治40年)に鉄道の架線金具製品の国産化を目指して創業した会社です。宇都宮事業所は、発電所の配管を支持する装置の生産工場として1968年(昭和43年)にこの地で操業を開始しました。操業当時の航空写真を見ると、工場棟とグラウンド以外の工場敷地および周辺地域はほとんどが自然林で覆われていたことを知ることができます。



1975年(昭和50年)頃からは、本社東京工場で生産していた鉄道の架線金具や支持物、送電鉄塔で使用する建設工事用のクレーンや昇降機などの生産も開始しました。今日では、高層ビルや橋梁を地震などから守る制震用ダンパーの開発、生産も行っています。昭和、平成、令和の時代を経て今年で操業52年を迎えます。



当社では、地域への貢献活動も重要な企業活動と考えており、都電175号、D51蒸気機関車に加えて、創業110周年記念事業として「E2系新幹線E223」を静態保存した「三和テッキ鉄道広場」を開設しました。毎年5月には、鉄道広場を開放した「鉄道広場交流会」を開催し、車両見学、ミニ列車の運行、飲食物の販売、各種ゲームコーナーなど地域の方々との交流の場を設けています。

また、公益財団法人東日本盲導犬協会殿へ募金を呼びかけ支援活動もしておりますので、鉄道広場交流会開催のときは、是非ともお足をお運びいただけたら嬉しく思います。



| 7月 | | 6月 | | 5月 | |
|-------|------------------|------------------|---------------------|------------|---------------|
| 18 | 4 | 21 | 20 | 30 | 2 |
| 土 | 土 | 日 | 土 | 土 | 土 |
| アルビレオ | 木星、土星、夏の星座、夏の大三角 | 夏の星座、夏の大三角、アルビレオ | 春から夏の星座、夏の大三角、アルビレオ | 満月、春から夏の星座 | 金星、春の星座、春の大曲線 |

- ◆場所 田原中学校天文台(特別教室4階)
- ◆時間 午後7時~9時 費用は無料
◎上履きをご持参ください。
- 主催 河内星の子会 ☎090(4954)6261

田原中学校天文台公開日
5月・6月・7月の星座

行政相談

- ◆相談日 5月14日(木)
6月11日(木)
7月9日(木)
- ◆場所 河内地区市民センター
1階相談室
- ◆時間 午前10時~正午まで
- ◆相談員 渋井トミ子
☎(673)2132



河内物語

☆宇都宮市河内地区の誕生(その3) 住民アンケートと意向確認

平成13年(2001) 12月15日合併問題検討委員会・同研究会の設置要領制定
 いま、気になる市町村合併・住民アンケート・住民説明会などについて検討に入る。

平成14年(2002) 6月9日稲垣総町長退任6月10日玉生勝経町長就任
 ・選挙で争点となった町の合併問題について「前向きに取り組み、住民の合意形成に努めたい」と決意を表明した。

平成14年(2002) 10月2日 上河内・河内合併問題懇談会開催(議員)
 ・市町村合併の手順を学ぶ、合併の是非やこの市や町との合併をするかなどの議論は次回に持ち越した。

平成14年(2002) 10月7日・いま、気になる市町村合併パンフレットを全世帯に配布完了。

平成14年(2002) 10月28日 第1回住民アンケートを実施
 ・無作為抽出した一割(2,700人)に郵送・回収、設問は①合併への関心度②賛成か反対か③合併の相手先(①上河内町②宇都宮市と上河内町③宇都宮市と上河内、上三川、壬生、石橋④その他の四パターン)④賛成の理由⑤反対の理由の五項目

平成14年(2002) 11月28日~12月12日 座談会開始
 ・市町村合併に関する座談会を町合併問題検討委員会委員長代理を務める総務課長を始め企画課長ら担当職員が出席。現在集計中のアンケートで賛成6割・反対2割・どちらともいえない2割であることを報告した。町民から「住民サービスがどう変わるのか、総合的に分かりにくい、合併までのスケジュールが知りたい、現在の進捗状況や町はどう考えているのか、自治会単位で説明して欲しい、住民の意向をもっと吸い上げて欲しい」などの質問や要望に答えた。座談会は町内三地区(福祉センター・岡本コミュニティプラザ・田原コミュニティプラザ)で回す開催した。

平成14年(2002) 12月6日 第1回住民アンケート結果報告
 ・回収数1,426通(回収率52.8%)、合併(賛成64%・反対20%)、合併相手先は、住民の73%が宇都宮市と上河内町の一市一町を望み、最も少なかったのが上河内町8%だった。賛成理由「行政組織のスリム化や財政面の効率化・公共施設の効率的な整備・利用」反対理由「現在のままで十分であり合併の必要性はないため」となっていた。この結果は合併座談会でも資料配布した。

平成15年(2003) 4月14日 第2回住民アンケートを実施・結果
 ・無作為抽出した有権者5割(14,000人)を対象に行った結果、回収率49.5%、賛成71%・反対13%・どちらともいえない16%となった。

大塚自治会 増淵 昭

ぼくの夢わたしの夢

岡本西小学校3年 奥山 めあ

わたしのしょうらいのゆめは、やくざいしになることです。あくすりのことをいかに説明して、びょう気の人を元気にできるといいなと思います。それから、のんだらすぐに元気になるくすりも作ってみたいです。ママも「病気がなったらすぐにお薬を作ってね」と応援してくれています。

今は『びょうきのひみつ』や『からだのひみつ』などの本を読んでいます。びょう気やからだのことをたくさん勉強して、やくざいしになってこまっている人をたすけたいです。



田原西小学校5年 沼尾 真奈

わたしのゆめは、かんごです。わたしの母がかんごして、あこがれたからです。

わたしがようち園生のころ、母が小児科で働いていたのでたまに行きました。のぞいてみるといつもとちがって、かっこよく、あの白衣を着てみたいと思いました。

ゆめに向かい、たくさん勉強して多くの人の命を救いたいです。そして、もしも家族に何かがあったら家族の笑顔のためにがんばります。



岡本北小学校6年 小柳 美桜

私の夢は、世界中の子ども達が一日一日を楽しく過ごせる世の中を作ることです。

最近のニュースでは、テロや戦争のような情報ばかりで、私は日本と他の国がけんかをしてしまったら怖い、と感じています。私の学校では、「届けよう、服のチカラプロジェクト」という取り組みをしています。これは、自分の着る物や食べる物がなくて困っている難民の子ども達へ、着ずに残っている私達の服を集めて送ってあげよう、というものです。このプロジェクトを通して、世の中にはそんなかわいそうな子どもがいることを知りました。

私は、そんな子ども達の役に立つための勉強を頑張りたい、そういった活動に参加していきたいです。その結果、世界中の子ども達が、今よりも一日一日を楽しく過ごせる時代にできたいと思います。



地域の皆様からの応募をお待ちしています。

- あなたの身近な地域の情報や話題
- 河内地区を撮影した風景写真、地域のお祭り、イベントの写真

【問合せ】

〒329-1105 宇都宮市中岡本町3221-4
 河内地区まちづくり協議会
 (河内地区市民センター内)
 ☎ (671)3202 FAX (671) 3220
 Eメール先に送信して下さい

河内地域の人口

人口 35,200人
 男 17,610人
 女 17,590人
 世帯数 14,199世帯
 (住民基本台帳による)
 令和2年3月末日現在



編集委員

今年もあちこちの桜が満開に咲き誇り寂しかった卒業式、入学式を陰ながら祝ってくれているようでした。一人ひとりが万全なコロナ対策を励行しこの危機を早く乗り越え、来年の東京オリンピックを迎えたいものです。

編集後記